

## 第54回愛山会ハイク報告

1 実施日 令和元年11月17日(日)

2 場所 関市・筆捨山(285m)

3 当日の状況

絶好のハイキング日和でした。JR関駅前午前9時15分頃から参加者の確認とコース等の説明をした後、9時30分頃に出発。旧東海道の関宿の街中を通り、旧国民宿舎の関ロッジに20分程で到着。服装等を整えた後、登山を開始。しばらく歩くと筆捨山への案内板があり、ここから本格的なハイキングコースとなる。コース全般は東海自然歩道の一部となっており、危険と思われる箇所には鎖等が設置してあり安全が確保されていました。展望台(このコースで一番の眺望のよい場所)からはシャープの亀山工場・関の町並み等がはっきり見えました。緩やかなアップダウンを繰り返す尾根道を進むうち、風が吹き出し、休憩時には少し寒さを感じました。予定より早く筆捨山頂に到着。昼食・記念撮影後、下山。沓掛の集落付近に予定より15分程早く到着。ここから関駅まで国道一号線に沿って4km余を、途中で筆捨山の名の由来となった案内板を見たり、登山してきた筆捨山や山並み等を確認したりしながら休憩なしで歩く。皆さん全員の頑張りがあった、JR関駅13時59分発の電車に間に合いました。無事に登山を終えることができ、全員元気に帰途につきました。

\*参考までに当日の参加メンバー8名を紹介しておきます。(順不同、敬称略)

伊東克己、伊藤建士、内田憲男、加藤英治、近藤 涼、鈴木慎吾、津金倫明、神野秀雄

4 コース及びタイム

関 駅	— (旧東海道関宿)	— 関ロッジ前	— (分岐)	— 展 望 台	—
9 : 3 0 発		9 : 5 0 着		1 0 : 3 0 着	
		9 : 5 5 発		1 0 : 4 0 発	
— 羽黒山分岐	—	筆捨山(昼食)	— 沓 掛	— 関 駅(解散)	
1 1 : 2 0(通過)		1 1 : 4 5 着	1 2 : 5 5(通過)	1 3 : 5 8 着	
		1 2 : 2 0 発		1 3 : 5 9 発乗車	

第55回会愛山会ハイク担当 神野 秀雄



(JR 関駅前にて)



(展望台にて)





(途中で休憩)



(筆捨山山頂にて)



